川越政

『ブルーオーシャン狙う』

海外市場開拓に本腰

生地商社の川越政（大阪市中央区）は生地販売で改めて海外市場開拓に臨む。

同社は近年、「ブルーオーシャンを狙う」（川越浩治社長）としてベトナムや中国、欧州向けの開拓に力を注いできた。その一環として中国・上海支店に加えて昨年9月に英国に支店、今年3月にベトナム法人を設立した。

新型コロナウイルス禍の影響で英国を拠点とした欧州向け開拓は休止状態だが、ベトナムと中国市場向けは両国が新型コロナ禍の抑え込みに成功したことも背景に伸ばした。

新型コロナ禍で日本と各海外拠点をリモートで連携させ、速やかに顧客の要望に応じた生地を供給できたことも輸出売り上げの拡大に寄与している。

中国・上海は別として拡大対象国、拠点設置先に英国とベトナムを選んだのは、「（日系の）競合相手が少ない」ため。

海外市場開拓に向けて自社ウェブサイトも大幅リニューアルを施す。日本語、英語、中国語、ベトナム語の4カ国語表示とするほか、各海外拠点が発信する会員制交流サイト（SNS）ともリンクさせる。

国内向けは「レッドオーシャンの様相」として縮小する市場で独自性を発揮しながらシェア拡大に臨む。

既存苦戦も新規獲得が進展し微減収減益

4～9月期

川越政の今上半期（2020年4～9月）業績は、売上高が前年同期比8％減の11億5200万円で、営業利益は10％減円で、営業利益は10％減だった。

生地販売、製品OEMともに減収だった。既存個客からの受注が3～4割減少、販売先の倒産、支払い延期、引き取り待機、素材キャンセルなども発生し、減収の要因となった。

ただ、期初に組織改正を実施して生地と製品の事業間コラボレーション提案を強化したことが奏功、アウトドア分野、電子商取引（EC）系アパレル、インフルエンサーなど新規顧客開拓が進んだ。

アパレルの生産抑制傾向は強まっているが、「（アパレルの）メイン商材を取れる人材がいた」ことも微減収にとどめることができた要因の一つ。

生地輸出は欧州向けが停滞したものの中国向け、ベトナム向けが伸びて全体で20％増となった。

寝具

11月、GMSで失速

百貨店などで高額品動く

11月、GMSで失速

百貨店などで高額品動く

メルクロス

羽毛ふとんに最適

綿天竺編みのカバー発売

メルクロス（東京都中央区）のホームスタイルユニットはこのほど、自社ブランド「ジュリーアダムス」から「やわらかな天竺ニット掛けふとんカバー・まくらカバー」を発売した。

商品は肌触りの良い綿100％製となっている。一般的なTシャツに使われる凹凸のない滑らかな天竺編みで、羽毛ふとんに最適なカバーに仕上げた。慣れ親しんだTシャツのような柔らかなタッチと心地よい伸縮性を持たせた。寝ている間の汗をよく吸収して蒸れにくく、1年中快適に使える。

同ブランドは仕事、家事、子育てに忙しい女性を主対象にした寝具ブランド。掛けふとんカバー（シングルサイズ2980円～キングサイズ5980円）には、8カ所のループ止めにホック、手の届きにくいファスナー面の対面に3カ所のスリットを設けカバーの着脱を容易にした。枕カバー（45×90㌢サイズ980円）は封筒式でカバー交換しやすい。

どちらもカジュアルでナチュラルなアイボリー、グレー、ネービー、ブラウンの4色展開。洗濯ネットに入れ家庭で丸洗いできる。

日常使いに加えて作業着としても着用できる

機能性を充実し家庭用カーペット刷新

スミノエ

スミノエはこのほど、家具・専門店向けホームユースカーペット「ホームラグマット」を刷新した。

73柄181アイテムを収録。「機能性の充実」をテーマに、抗菌・抗ウイルス加工採用製品など、テーマ別に分類。

働きやすいワークシャツ発売

タケヤリ

帆布製造のタケヤリ（岡山県倉敷市）はこのほど、同社の生地を使った「クラフトマンワークシャツ」の販売を始めた。

同社の職人が着用するユニフォームと同型の、ショート丈のワークシャツとなる。生地には、ベルギー製のシャトル織機「ピカノール」で織った綾織りの厚手生地を採用。大きめのスナップボタンを使用して着脱を簡単にするなど、工場で実際に働く人の動きやすさを意識した。

価格は1万8千円。生成りとピカノールネービーの2色を用意した。同社の公式通販サイトで購入できる。

オンライン展を開催中

プレーリードッグ

タオルなどの日用品製造卸のプレーリードッグ（大阪市中央区）は、11月下旬から同社初となるオンライン展示会を開いている。自社ウェブサイト上で、2021年に向けての製品を紹介する24本の動画を公開する。会期は25日まで。

サイトは、エコバッグを中心とした各種のバッグや注目の集まる抗菌・抗ウイルス加工採用製品など、テーマ別に分類。